

平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年2月13日

上場会社名 株式会社フーマイスターエレクトロニクス
 コード番号 3165 URL <http://www.fuco-ele.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 武石 健次
 (氏名) 藤田 和弘

TEL 03-3254-5361

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第1四半期の業績(平成26年10月1日～平成26年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	20,436	△26.2	282	20.9	798	73.5	497	101.8
26年9月期第1四半期	27,688	80.9	233	—	460	108.5	246	91.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	202.02	—
26年9月期第1四半期	100.12	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第1四半期	26,161	6,591	25.2
26年9月期	22,107	6,171	27.9

(参考)自己資本 27年9月期第1四半期 6,591百万円 26年9月期 6,171百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	35.00	35.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,000	△22.0	450	△11.0	900	44.8	550	74.2	223.44
通期	100,000	19.1	900	81.6	1,200	46.5	700	95.4	284.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料P 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年9月期1Q	2,529,100 株	26年9月期	2,529,100 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年9月期1Q	67,619 株	26年9月期	67,619 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年9月期1Q	2,461,481 株	26年9月期1Q	2,461,517 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
第1 四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における世界経済は、米国では景気が回復傾向にあるものの欧州は総じて停滞し、中国をはじめとする新興国では輸出下振れ等による景気の減速基調が続きました。一方わが国では景気はゆるやかに回復してきたものの、消費税率引き上げに伴う景気減速懸念が払拭されておらず、先行きについては予断を許さない状況になってきております。

当社が参入しております電子部品業界は、経済情勢の不透明感はあるもののスマートフォンやタブレットPC市場は引き続き好調を維持しておりましたが、PC市場では買い替え需要の落ち込みや、薄型TV市場は低成長が続くなど前年同様まだら模様の状況で推移しました。

このような環境の中、当社におきましては、既存取引の強化及び新規顧客の獲得や取扱商品の拡大に積極的に取り組み収益性の向上を目指してまいりました。具体的には仕入先と協働し顧客ニーズを的確に捉え、販売計画等の情報について早期キャッチアップとフォローに努めてまいりました。

その結果、スマートフォン向け半導体は好調に推移しましたが、LCDモジュールの新規モデル立ち上がりの遅れやパネル事業のPC市場の落ち込み等により、売上高は204億36百万円（前年同四半期比26.2%減）となりました。利益につきましては、営業利益が2億82百万円（前年同四半期比20.9%増）となりました。また、円安の進行により為替差益が5億27百万円発生したため経常利益は7億98百万円（前年同四半期比73.5%増）となり、四半期純利益は4億97百万円（前年同四半期比101.8%増）となりました。

当第1四半期累計期間における事業部門別概況は、下記のとおりであります。

① 半導体事業

半導体事業は新製品として発売されたスマートフォンの販売が好調で、それに採用されている半導体の需要が旺盛に推移しました。また、白物家電や車載用途向け半導体の需要も堅調に推移したことから、半導体事業の売上高は順調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は100億38百万円（前年同四半期比34.6%増）となりました。

② LCDモジュール事業

LCDモジュール事業は、最先端技術を採用したハイエンド・スマートフォンの開発により売上拡大を図っておりましたが、当四半期は新規モデルの立ち上がりが初期段階であったため、前年同四半期に比べ売上高は大幅に減少いたしました。

以上の結果、売上高は35億79百万円（前年同四半期比68.8%減）となりました。

③ パネル事業

パネル事業は、パブリックディスプレイ市場における大型・高精細の新規採用モデルの拡大により販売数量が増加いたしました。個人向け・企業向けPC市場における前年同期の増税前の駆け込み需要や「ウィンドウズXP」サポート終了による買い換え特需の反動による落ち込みにより売上高が減少いたしました。

以上の結果、売上高は59億46百万円（前年同四半期比29.8%減）となりました。

④ 電子材料事業

電子材料事業は、スマートフォン用リチウム・イオンバッテリーセルの安定需要と合わせ、有機EL用封止材と太陽光パネルの受注量増加により売上高は順調に推移いたしました。また、太陽光発電事業も概ね計画どおりに売上高は推移いたしました。

以上の結果、売上高は8億72百万円（前年同四半期比201.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は、現金及び預金が19億65百万円、売掛金が19億55百万円それぞれ増加したこと等により、261億61百万円（前事業年度末比40億53百万円増）となりました。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債は、買掛金が34億29百万円増加したこと等により、195億69百万円（前事業年度末比36億33百万円増）となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は、四半期純利益により利益剰余金が4億97百万円増加したこと、剰余金の配当に伴う利益剰余金の減少が86百万円あったこと等により、65億91百万円（前事業年度末比4億20百万円増）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、平成26年11月13日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたします。

平成27年9月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成26年10月1日～平成27年3月31日）

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	36,000	200	350	150	60.94
今回修正予想(B)	39,000	450	900	550	223.44
増減額(B-A)	3,000	250	550	400	—
増減率(%)	8.3	125.0	157.1	266.7	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年9月期第2四半期)	50,031	505	621	315	128.27

平成27年9月期通期個別業績予想数値の修正（平成26年10月1日～平成27年9月30日）

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり四半期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	93,000	500	600	260	105.63
今回修正予想(B)	100,000	900	1,200	700	284.38
増減額(B-A)	7,000	400	600	440	—
増減率(%)	7.5	80.0	100.0	169.2	—
(ご参考)前期実績 (平成26年9月期)	83,931	495	819	358	145.57

修正の理由

1. 為替差益の計上について

昨今の為替相場の変動により、平成27年9月期第1四半期において営業外収益に為替差益5億27百万円を計上いたしました。これは主に外貨建て債権の期末為替レートによる評価替えで発生したものです。

2. 業績予想の修正について

平成27年9月期第2四半期累計期間

半導体事業が好調に推移したこと等により売上高は390億円となる見込みです。営業利益は売上増等に伴い4億50百万円となる見込みです。また、為替差益の発生により経常利益は9億円、四半期純利益は5億50百万円となる見込みです。

平成27年9月期通期

売上高は1,000億円、営業利益は9億円、経常利益は12億円、当期純利益は7億円となる見込みです。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,951,686	3,916,864
売掛金(純額)	12,133,459	14,088,662
商品	3,438,524	3,299,376
その他	1,456,980	1,741,998
流動資産合計	18,980,649	23,046,901
固定資産		
有形固定資産	2,733,626	2,694,738
無形固定資産	14,640	13,108
投資その他の資産	378,561	406,494
固定資産合計	3,126,828	3,114,341
資産合計	22,107,478	26,161,242
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,339,678	8,768,689
短期借入金	8,300,000	8,390,000
1年内返済予定の長期借入金	120,000	120,000
未払法人税等	157,530	128,308
賞与引当金	46,636	19,019
役員賞与引当金	25,000	—
その他	163,488	167,707
流動負債合計	14,152,333	17,593,725
固定負債		
長期借入金	1,020,000	990,000
退職給付引当金	86,948	82,861
役員退職慰労引当金	307,616	306,652
投資損失引当金	82,982	82,982
資産除去債務	29,767	29,877
その他	256,683	483,806
固定負債合計	1,783,998	1,976,180
負債合計	15,936,331	19,569,905
純資産の部		
株主資本		
資本金	550,450	550,450
資本剰余金	2,382,670	2,382,670
利益剰余金	3,250,362	3,661,478
自己株式	△41,089	△41,089
株主資本合計	6,142,394	6,553,510
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	28,753	37,826
評価・換算差額等合計	28,753	37,826
純資産合計	6,171,147	6,591,336
負債純資産合計	22,107,478	26,161,242

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	27,688,880	20,436,780
売上原価	27,058,157	19,796,578
売上総利益	630,722	640,201
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	152,495	130,899
退職給付費用	6,975	15,262
役員退職慰労引当金繰入額	4,026	3,800
賞与引当金繰入額	17,932	16,388
その他	215,869	191,674
販売費及び一般管理費合計	397,299	358,024
営業利益	233,422	282,177
営業外収益		
受取利息及び配当金	745	1,025
為替差益	241,560	527,746
その他	11,642	10,834
営業外収益合計	253,948	539,606
営業外費用		
支払利息	23,484	21,161
支払手数料	1,500	1,500
その他	2,133	650
営業外費用合計	27,117	23,311
経常利益	460,254	798,472
特別損失		
投資有価証券評価損	—	10,600
特別損失合計	—	10,600
税引前四半期純利益	460,254	787,872
法人税、住民税及び事業税	244	86,179
法人税等調整額	213,550	204,425
法人税等合計	213,795	290,604
四半期純利益	246,459	497,267

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。